

クレッセ新聞

2015年 5月 発行
No. 68

発行 クレッセ動物病院
〒263-0001千葉市
稲毛区長沼原町794-1-1
TEL 043-286-8796
http://cresse-ah.com

みなさん、こんにちは☆フィリア、マタニ予防はお済みですか？フィリアのお薬の投薬は今月からとなります！
検査がお済みでないワンちゃんはお早めにご来院下さい♪

デンタルケアについて



前々回のクレッセ新聞では、歯石が影響することを伝え致しましたが今回はデンタルケアについてご紹介致します！

◎歯みがきもさまざまな効果

歯の健康のために小さい頃から習慣付けするようにしましょう。大人になってからだと、口の中を触られるのに抵抗したり、嫌がる傾向があります。動物の最大の武器である歯を飼い主様にゆだねる行為には信頼関係が必要です。段階を追って根気よく歯みがきに慣らしていけば、将来的にとても有利です。

◎口に触れられることに慣らす

- ①まずは口元にタッチしましょう。触れるようになったら徐々に時間を長くしましょう。触れることができたなら、普段食べているフードをあげてご褒美代わりにします。
- ②そっと口元をめくり、前歯や歯肉にタッチ。まだ口は閉じたままで大丈夫です。タッチできたならご褒美をあげる。これを繰り返します。
- ③奥の方に指をいれます。最初は短い時間にし、徐々に慣れさせましょう。

◎ガーゼで歯をこすってみよう

口に触れることに慣れてきたら、ガーゼやコットンを使って歯をこすってみましょう。ガーゼで歯をこするだけでなく、歯垢がある程度落とすことができます。慣れてきたら指を滑らせこすります。この時に病院でも扱っているビルバックの歯みがきペーストをつけるのがオススメです。美味しい味がしてワンちゃんは喜びがほとんどです。歯みがきには酵素が入っていて、歯垢除去ができるのでオススメです。この歯みがきペーストは酵素が入っていて、歯垢除去ができるのでオススメです。

◎実際に歯みがきをしてみよう

- ①まずは前歯の外側からゆっくり優しく歯ブラシを動かしましょう。
- ②前歯を磨くのに慣れたら、少しずつ奥の歯を磨きます。
- ③奥歯まで磨けるようになったら、歯の裏側を磨きます。歯ブラシの時も歯みがきペーストをつけてあげるのがオススメです。少しずつ進めていき、できたらご褒美をあげましょう。ワンちゃんとは人と口腔環境が異なるので歯みがきの後にご褒美を与えても問題ありません。肥満防止のためご褒美は一回ドライフード1粒程度にしましょう。上下の犬歯・上下の奥歯が特に歯垢・歯石がつきやすいのでそこを重点的にやってみよう。



☆原田看護師☆

普段から美容に興味があり色々な雑誌を読んでいるのですが、イカリシノブさんのメイク本をみてイカリメイクをするのにはまっています！血色メイク・オフメイクをマスターしたいです♪最近ではクレンジングの時にスチームを浴びてするディーフクレンジングを毎日するようにしています。した時とではない時とではつるつる感が全然違います☆オススメです☆

☆藤川看護師☆

私の今のマイブームは多肉植物を育てる事なのですが、アレも欲しいコレも欲しいと種類がだんだん増えていってしまい、もう部屋に置ききれなくなっています。多肉は名前が面白いものがたくさんあり、雅楽の舞とか、十二の巻などあまり植物っぽくないネーミングで逆に覚えやすいです。秋には紅葉もするので、今からすごく楽しみです!!

☆明石獣医師☆

本を読むことが好きです。毎月5冊は読みたいと思っています。オススメの本がありましたら教えて下さい。



☆佐藤看護師☆

家で真っ黒のポメラニアンを飼っています。名前が小町なのでこまちゃんと呼ばれているのですが家の中をかけずり周るようなお転婆娘なので壁に激突しないかと毎日不安です(笑)とても人が大好きで人懐っこいので見かけたら声をかけて下さいね！あ、今回の新聞の見出しはこまです！

☆西山院長☆

そろそろ新しい犬を家族として迎えようかと考えています。犬種は色々考えましたが、結局以前のシェルティが良いかなと思います。今は忙しくゆっくり探せませんが、落ち着いたら良い縁を期待して探してみます。

☆三浦看護師☆

我が家の犬は歳を重ねることにわがままになってきて、最近はフードに飽きたのか、なかなか食べようとしない為、大好きなメタボビスケットを粉状にし、ふりかけのように使うと見事に食べました！笑 なんて単純！缶詰を入れると余計ドライフードを食べなくなるので、フードの好き嫌いでお悩みの方は是非試してみてください。

☆お知らせ☆

5月4、5、6日は休診日です。ご迷惑をおかけいたしますが、宜しくお願いします。



4月から勤務することになりました。獣医師の明石です。私はゴールデンレトリバーと2匹の猫と生活しています。うちの子たちが健康で過ごしてほしいと思っています。獣医師である私も同じ気持ちです。そのためには、早く病気をみつめるなど、一般的な予防が大切になってくるのだと思っています。些細な体調の変化でも御来院時には相談していただけたらと思っています。よろしくお願いします。

アカシ 明石 尚子



今月のつぶのやき



新しいスタッフ紹介

先月のクレッセ新聞で新しい看護師の紹介をしましたが、今月は獣医師の紹介をします♪